第1章 国際行政の特質とメカニズム

- 1-1 国際行政と国際行政論
- (1) 国際行政とは何か? 定義、担い手、政策手段
- (2) 国際行政論の系譜

レナード・ウルフ (Leonard Woolf)

デビット・ミトラニー (David Mitrany)

アーサー・ソルター (Arthur Salter)

蝋山政道

国際組織論、国際機構論

グローバル・ガバナンス論

国際レジーム論

グローバル行政法

(3) 隣接分野との関係

国際法学

国際組織論

国際政治学

外交論

- 1-2 国際行政の歴史的特質-国内行政との共通性と独自性
- (1) 歴史的相互依存-貿易、投資、認識の幅
- (2) 国内行政との関係-共時的展開と差異
- 1-3 国際行政の基本的メカニズムとその変容
- (1) 直接的接触:大臣等の権限ある各国当事者の共同決定
- (2)機能的アプローチ←→コンスティテューショナル・アプローチ

行政連合等

各国の機能分野別の省庁間ネットワークの重要性

(3) 非政府組織の利用

1921 年: 国際海運同盟 (International Shipping Conference)

1868年:外国債券投資家協会(Corporation of Foreign Bondholders)

(4) 基本的方式の変容

<直接的接触の修正>

「準国家(quasi-state)」

「業務 (operation)」

司法的制度の利用の増大

<機能的アプローチの修正>

国際連盟、国際連合:一般的目的の国際組織

GATT や WTO による貿易規制の制度化

EC・EU の制度化

<非政府組織の展開>

新たに事業者団体・専門家団体としての非政府組織や準政府組織による自主的規制導入 cf. インターネット

公益実現を目的とした、未組織利益を代弁するアドボカシー団体

ゲイツ財団といった民間財団による援助の割合増大 cf. ハイブリッド:世界基金

他方、政府間組織による規制の新たな導入

国際海事、2008年のリーマンショック後の金融規制における G20 や各国規制当局の対応

- 1-4 国際行政における権力的次元と組織・制度間関係
- (1)「機能」のフレーミングー「誰」にとっての機能、「誰」が設定するのか、多様性
- (2) フォーラム・ショッピングと補完的関係

競合関係 or 補完的関係

Codex 委員会 (Codex Alimentarius Commission) と世界貿易機関における SPS 協定 (Agreement on the Application of the Sanitary and Phytosanitary Measures)

世界知的所有権機関(World Intellectual Property Organization)と世界貿易機関の TRIPS 協定(Agreement on Trade-Related Aspects of Intellectual Property Rights)

バーゼル銀行監督委員会(BIS を基礎)と IMF/世銀、G20

- 1-5 現代行政における国際行政の性格
- (1) 非階統制行政としての国際行政 cf. 「階統制の影」

「ガバナンス」

- コモンズの管理
- (2) 重層的現代行政における国家の役割

編集主体としての役割-環境条件の変化に対応してガバナンス変化を導くメカニズム:メタガバナンス

EU: 政府間会議(Intergovernmental Conference)

構成

- 第 I 部 国際行政とグローバル・ガバナンスの変容
 - 第1章 国際行政の特質とメカニズム (9/28)
 - 第2章 グローバル・ガバナンスへの視座 (10/5)
- 第Ⅱ部 国際行政の組織
 - 第3章 機能別国際組織と戦時共同行政(10/5)
 - 第4章 一般的国際組織——国際連盟、国際連合(10/12)
 - 第5章 国際行政組織の展開と改革-国連改革、官民連携、貿易組織、主要国組織(10/19)
 - <事例 1>PPP: 官民連携 (10/26) ←10/23 締切、10/12 配布
 - 第6章 地域組織の実験---ヨーロッパ (10/26)
 - 第7章 地域組織の展開——アジア (11/9)
- 第Ⅲ部 国際行政の管理
 - 第8章 情報資源管理とアジェンダ設定 (11/9)
 - 第9章 国際行政における財政と人事行政(11/16)
 - 第 10 章 国際行政と国内行政のインターフェース (11/16)
 - 第11章 実効性・正当性の確保(11/30)
- 第IV部 国際行政の活動
 - 第 12 章 国際安全保障(12/14)
 - 第 13 章 国際援助(12/21)
 - <事例 2>グローバルヘルスガバナンス (12/27) ←12/24 締切、12/14 配布
 - 第 14 章 国際的規制(12/27)
 - <最終レポート案レビュー> (1/11?) ←1/8?締切

補講の可能性(1/11?)

期末試験 1/22

最終レポート 1/23

事例資料等

TA: 笹川亜紀子 <u>akkokoko@gmail.com</u>

レジュメ:個人 HP: http://www.siroyama.j.u-tokyo.ac.jp/class.html

事例: https://drive.google.com/drive/folders/0BwbIsD6zbpO4Sl8tMk1QeUJmNVk